

# ウェルび～な通信

第9号

## ～ずっと海老名で暮らしたいプロジェクト～

### 第3回 海老名市自立支援協議会が開催されました

今年度、第3回目となる自立支援協議会が平成30年2月9日（金）に、ビナレッジで開催されました。第一部では、第4期となる海老名市障がい者福祉計画や差別解消委員会の活動報告、県央圏域自立支援協議会の報告が行われました。第二部では、各チームより今年度の活動報告が行われました。テーマに沿って活発な活動が行われていることが分かりました。今後より深い内容に話が進んでいくことに期待できる内容でした。

#### 第一部 ～自立支援協議会～

##### 海老名市障がい福祉計画

海老名市の福祉がより一層充実していくよう、様々な事業が計画されている。国の事業に先駆け、障がいに対する普及啓発事業として「海老名宣言」を制定。差別のない、誰もが認め合う街になることを目指している。今後の周知、理解が課題となっていくと思われる。

##### 障がい者差別解消支援地域協議会

今年度は、活動の方向性を定めるために会則や今後の活動内容について検討を重ねた。今後は、事例の収集を通して、課題を整理し報告、提言をしていく。また、好事例についても評価できる仕組みを検討していく予定。

##### 県央圏域自立支援協議会

支援が困難なケースの相談が増えてきており、相談支援事業所の支援力の向上が求められている。人材育成を主眼とした事例検討やグループスーパービジョン研修などを開催し、相談支援体制の強化を図っている。

#### 第二部 ～チーム活動報告～



##### 「育つ・学ぶ」

相談やサービスにつながる仕組みづくりをテーマに活動してきた。参加団体が多く、一堂に会することが難しかったが、多くの情報や意見を集約することができた。次年度以降、当事者の意見をどのように聞き取り反映させていくかについても検討していきたい。

##### 「らいふ」

今年度は、海老名市南部地区民生委員児童委員連絡会と情報交換会を開催した。民生委員は、地域生活において障がいのある方と地域住民の橋渡しの役割がある。今後も連携を深め、みんなが暮らしやすい街づくりに貢献していきたい。

##### 「働く」

企業向けに障がい者雇用を促進するチラシを作成。企業からの反応もあった。参加者からは、市内だけでなく、市外の企業にもアプローチしてほしいとの意見もあり、来年度以降、期待に応えられるよう活動をしていくことが報告された。

##### 「まもる・つながる」

昨年度配布したリーフレットの配架状況の確認や、市内相談機関を対象とした情報交換会を開催。実数の把握は難しいが、リーフレットを見た方が成年後見制度の利用に至った事例もあったとのこと。今後も市内関係機関のネットワーク力の向上を目指していきたい。



当日の様子

# 「海老名市障害者支援センターあきば」が開所しました！

平成30年4月1日に「海老名市障害者支援センターあきば」が開所しました。従来の「海老名市障害者第三デイサービスセンター」を再整備した施設で、これまで提供されてきた生活介護、就労継続支援B型のほか、計画相談支援や短期入所サービスも提供されます。市北部の障がい者支援の中心的役割を担う施設です。

## ○提供される主なサービス

- ・生活介護（60名）
- ・就労継続支援B型（20名）
- ・短期入所（4名）※1名は緊急対応用
- ・日中一時支援（10名）

など



作業室



短期入所居室

### 生活介護

障害者支援施設などで、入浴・排せつ・食事等の介護サービスや、日常生活等に関する相談・助言、創作的活動などを行います。

このサービスでは、自立の促進、生活の改善、身体機能の維持向上を目的として、障害のある方の社会参加を支援します。

### 就労継続支援B型

就労することが困難な障がいのある方に、就労機会や生産活動に参加する機会の提供を行います。

サービスの利用を通じて、就労に必要な知識や能力が高まった方は、就労継続支援（A型）や一般就労への移行を目指します。

### 短期入所

地域で生活している障がいのある方が、ご自身の疲労や介護者の病気などの理由で日常生活が困難となった場合に、短期間入所をしてもらい、食事や入浴などの支援を受けます。利用者だけでなく、介護者の休息の機会となります。

### 日中一時支援

見守りや介護が必要な障がいのある方に対して、日中の活動の場を提供することで、家族などの介護者の就労支援や一時的な休息の機会を提供します。



## 施設長挨拶

平成30年4月1日「海老名市障害者支援センターあきば」の開所式が挙行され、無事の開所の運びとなりました。今までの「海老名市障害者第三デイサービスセンター（あきば）」は平成5年の10月に開所いたしました。それから25年・・・多くの皆さんが歴史を積み重ね、海老名市障害者支援センターあきばとして新たな一歩を歩みだしました。

時代とともに制度が変わり、作業所からデイサービスセンターへそして、生活介護事業と就労継続支援B型事業を行う事業所に、そして、短期入所事業と日中一時支援事業を加えてスタートを切ることとなりました。

もう一つ新たな取り組みとしてカフェの運営も始まります。今はまだOPENに向けて準備中ですが、開店をしましたらぜひ足をお運び頂ければと思います。利用者さんと地域の方との交流の場となればと考えております。

新たな夢を乗せ、みんなが集う『あきば』をみんなで作り上げられたらと思います。

海老名市障害者支援センターあきば  
施設長 山口 慎二

## ○施設概要

名称：海老名市障害者支援センター あきば  
所在地：海老名市上今泉 6-11-20  
相鉄線かしわ台駅より徒歩 10分  
北部公園、北部体育館そば  
連絡先：046-240-0775



開所予定のカフェ